

子育て家庭の保護者の皆さまへ

「これからの公立保育所のあり方」検討のための

アンケート調査 協力をお願い

日頃より、諏訪市の保育行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

現在 諏訪市では、これからの時代の変化に対応しながら、子どもたちが健やかに成長できる保育環境を整えていくための保育所運営のあり方について、保育所専門委員会に諮り、その基本的な考え方に対する意見を伺っているところですが、現に保育所を利用されている方やこれから利用をされる方のニーズを参考として審議を進める必要があることから、アンケート調査を実施することにしました。

つきましては、以下のアンケートにお答えいただき、お手数ですが こども課 又は 下記施設のいずれか まで提出していただきますよう、ご協力をお願いいたします。

なお回答いただいた内容は、アンケートの目的のみに利用し、個人を特定することはありませんので、念のため申し添えます。

平成 30 年 3 月

諏訪市 健康福祉部 こども課

*****アンケートの提出方法*****

1. 提出の方法

- ・ ご記入いただいた回答用紙は、このアンケートが入っていた封筒に入れ、下記に記載するいずれかの施設の職員（又は設置する回収用 BOX）まで提出してください。
- ・ 回答期限は、誠に勝手ながら 3月19日（月）とさせていただきます。

2. 提出先

- ・ 諏訪市役所こども課（4F）、市役所 1F 受付、公立保育園（子育て支援センターを含む）、ひなどり保育園、諏訪市児童センター、諏訪市ふれあいの家

3. 調査の対象

- ・ 地域のバランスに配慮して選択した公立保育園に通う年中クラスの保護者、2歳児クラスの保護者及び ひなどり保育園 にご協力いただき、未就園のお子さまがいる子育てサークルの保護者の方を対象にアンケートを実施いたします。
- ・ アンケート用紙が配布されないご家庭であっても、回答を希望される場合は、アンケート用紙を諏訪市ホームページからダウンロードして提出することができます。ただし、回答は世帯で1通までとさせていただきます。

※ご記入上の不明な点、アンケートについての問い合わせは、下記までお願いします。

諏訪市 健康福祉部 こども課 保育係（諏訪市役所 4F）
〒392-8511 諏訪市高島 1-22-30 TEL0266-52-4141（内線）447・443・446

～ご記入（回答）にあたってのお願い～

1. 回答は設問に従い あてはまる番号に○をつけるか、数字を記入してください。
2. 回答が「その他」に当てはまる場合は、その番号を○で囲み、() 内にその内容をお書きください。記入欄が不足する場合は余白等をご利用ください。
3. お子さまが二人以上いる場合で回答に迷う場合は、下のお子さまについてお答えください。特定のお子さまにとらわれずに、トータルで考えてお答えいただいても結構です。

質問 1. 回答いただいている方のご家庭のことやお子さまのことについて お問い合わせ

Q.1-1 家族構成について伺います。あてはまる番号ひとつに○をしてください。

1. 夫婦と子どもだけの世帯
2. 親族と同居の夫婦と子どもだけの世帯
3. 父又は母と子どもだけの世帯（ひとり親世帯）
4. 親族と同居のひとり親世帯
5. その他（ ）

Q.1-2 お住まいの地区について伺います。あてはまる番号ひとつに○をしてください。

1. 上諏訪地区
2. 豊田地区
3. 四賀地区
4. 中洲地区
5. 湖南地区

Q.1-3 お子さまの人数と末子の生年月について伺います。下線部に数字を記入してください。

※ お子さまがお一人の場合はその子の生年月を記入してください

お子さまの人数 _____ 人 末子の生年月 平成 _____ 年 _____ 月

Q.1-4 お子さまの保育園の利用状況（元気っ子ひろば、一時保育等を除く日常的な利用）について、あてはまる番号すべてに○をしてください。

1. 3歳以上児クラスを利用
2. 3歳未満児クラスを利用
3. 利用したことはない
4. 現在は利用していないが、兄や姉が利用したことがある
5. その他（ ）

質問 2. お子さまを預ける保育園を選択する際の基準について お問い合わせ

Q.2-1 保育園を選ぶときに重視した（重視したい）ことについて伺います。あてはまる番号に○をしてください。（複数回答可、ただし、5つまで）

1. 自宅に近い
2. 職場に近い（通勤の都合を含む）
3. 送迎する人（親族など）の都合
4. きょうだいに通っている
5. 未満児保育のときから利用している
6. 友だちや近所の子どもに通っている
7. 就学する小学校区にある
8. 特別保育サービス（早朝・延長保育、一時保育、土曜保育など）が利用できる
9. 保育園の雰囲気
10. 保育の理念や方針
11. 施設の設備や広さ
12. 保育園の規模・児童数
13. 保育園周辺の環境
14. 公立保育園
15. 特徴ある保育を行っている
16. 信頼できる保育士がいる
17. 特にこだわりはない
18. 第1希望の園に空きがなかった
19. その他（ ）

Q.2-2 子どもにとって何歳から集団での保育・教育をはじめることが望ましいと考えますか。また、保育・教育は週に何日、1日何時間程度が望ましいと考えますか。保護者の方の就労などの現状を考慮せず、下線部に数字を記入してください。

(1) 望ましいと考える集団での教育・保育の開始年齢 _____ 歳

(2) 1週間に _____ 日 1日 _____ 時間

Q.2-3 現在、お子さまが保育園に通っている方に、自宅から保育園までの距離と通園方法についてお伺いします。きょうだい異なる園に通っている場合は、ご自宅から距離が遠い方の保育園について記入してください。(お子さまが保育園に通っていない場合は Q.2-4 へ)

- (1) 自宅から保育園までの距離 約 _____ km
- (2) 主な送迎の方法 1. 徒歩、自転車 2. 自動車 3. その他 ()
- (3) 主に送迎する人 (お子さまからみた続柄を選択してください)
- (登園) 1. 父 2. 母 3. 祖父母等の親族 4. 父母等の知人・友人 5. その他 ()
- (降園) 1. 父 2. 母 3. 祖父母等の親族 4. 父母等の知人・友人 5. その他 ()

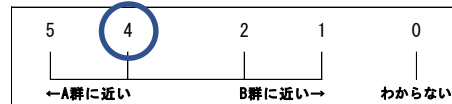
Q.2-4 優先して預けたい保育園がある場合の送迎可能距離 (又は送迎に費やすことが可能な時間) はどのくらいですか。下線部に数字を記入してください。

- (1) 自宅から保育園までの距離が 約 _____ Km (約 _____ 分) までなら送迎可能

質問3. 保育に対する考え方について お伺いします

Q.3-1 A群とB群を比べて、ご家族又は主に育児をしている方の現状 (又は考え方) がA群に近い場合を5、どちらかといえばA群に近い場合を4、B群に近い場合を1、どちらかといえばB群に近い場合を2として、あてはまる番号に○をしてください。わからない場合やどちらともいえない場合は0を選択してください。

(記入例) どちらかといえばA群に近い場合 ⇒



A群	ご家族又はあなたの現状・考え方	B群
仕事やライフスタイルと育児を両立させるために、どちらかという <u>働き方や生活スタイルを優先して保育サービス</u> を利用している。(仕事が優先されている生活)	5 4 2 1 0 ←A群の状態に近い B群の状態に近い→ わからない	仕事やライフスタイルと育児を両立させるために、どちらかという <u>働き方や生活スタイルを見直している</u> 。(育児が優先されている生活)
仕事やライフスタイルと育児を両立させるために、 <u>行政が積極的に保育が必要な子どもの受け皿(保育園)を整備して、安心して働くことができる環境を整えてほしい</u> 。	5 4 2 1 0 ←A群の考え方に近い B群の考え方に近い→ わからない	仕事と育児を両立させるために、 <u>企業が育児支援や女性のキャリア支援の制度を充実させて、安心して育児に専念できる環境を整えてほしい</u> 。
子どもの成長を促す環境は大切だと考えるが、どちらかといえば保護者の <u>仕事や生活スタイルを考慮した保護者が利用しやすい保育園を選ぶ(又は選ぶと思う)</u> 。	5 4 2 1 0 ←A群の考え方に近い B群の考え方に近い→ わからない	どちらかといえば保護者にとっての利用のしやすさよりも、 <u>子どもが健やかに成長できる環境が整った保育園を優先して選ぶ(又は選ぶと思う)</u> 。
<u>公立保育園は、一定の保育水準を満たしたうえで同一基準によるサービスが提供されることによりどの園でも安心して子どもを預けられるようにしてほしい</u> 。	5 4 2 1 0 ←A群の考え方に近い B群の考え方に近い→ わからない	<u>公立保育園であっても、それぞれの園がもっと特徴のある保育・教育を展開し、保育サービスの選択肢を増やしてほしい</u> 。
小さな保育園もいいが、 <u>比較的大きな集団</u> での生活を経験し、同年齢、異年齢との多様な交流の中で、より協同性や社会性が学べる <u>保育園を利用したい</u> 。	5 4 2 1 0 ←A群の考え方に近い B群の考え方に近い→ わからない	大きな保育園もいいが、 <u>比較的小さな集団</u> で、より子どもの発達段階や個々の発達課題に応じた支援や多様性が配慮される <u>保育園を利用したい</u> 。
地域の子どもの健全な育成環境は行政が積極的に担うことが望ましいので、 <u>諏訪市の保育行政はこれからも公立保育園を中心に考えていくべきだ</u> と思う。	5 4 2 1 0 ←A群の考え方に近い B群の考え方に近い→ わからない	<u>一定の保育水準が満たされ、保護者(又はお子さま)にとって利用しやすい環境であれば、保育園は公立であっても、民営であってもそれほどこだわらない</u> 。
<u>地域の保育園を大切にしたい</u> と考えるので、それぞれの保育園を利用する児童数は少なくなっても <u>現在の配置、施設数を維持、又は増やしてほしい</u> 。	5 4 2 1 0 ←A群の考え方に近い B群の考え方に近い→ わからない	地域の保育園は大切にしたいが、少子化が進む社会では、限られた資源が効果的に使えるよう <u>バランスの良い配置を検討して、保育・教育環境を充実させてほしい</u> 。

質問4. 保育サービスに対して日ごろ感じていることについて お伺いします

※ 質問4は、公立の保育園に通っているお子さま、又は通ったことがあるお子さまの保護者の方にお伺いします。(それ以外の方は質問5へ)

Q.4-1 お子さまが通っている(通っていた)保育園について、よいと感じていることについて あてはまる番号に○をつけてください。(複数回答可) なお、わからない、またはどちらでもないものは無印としますが、よくないと感じていることがあれば×をつけてください。

- | | |
|----------------------------------|--------------------------|
| 1. たくさんの同年代の友だちと関われる | 2. 落ち着いて過ごせる環境がある |
| 3. 異年齢の友だちと関われる機会が多い | 4. 望ましい生活習慣を身につけさせてくれる |
| 5. 栄養のバランスがとれた献立が提供される | 6. 保護者間交流や地域に知り合いが増える |
| 7. 子育ての悩みなどが相談できる | 8. 発達の段階に応じた保育環境、支援がある |
| 9. 育児についての支援や情報がある | 10. 就学に向けての支援や情報がある |
| 11. 安心して子どもを預けることができる | 12. 信頼できる保育士がいる |
| 13. 行事や催事が豊富 | 14. 体験保育などの教育プログラムが豊富 |
| 15. 施設の設備や広さが充実している | 16. 交通の便がよい、利用しやすい駐車場がある |
| 17. 保護者が保育運営にかかわる機会が多い | 18. 保護者の都合に柔軟に対応してくれる |
| 19. 園と家庭それぞれの子どもの様子が十分に情報交換されている | |
| 20. その他 () | |

質問5. 保育サービスへの期待・要望について お伺いします

Q.5-1 諏訪市の保育施策として重点的に取り組んでほしい、または新設・拡充してほしいサービスについて、あてはまる番号に○をしてください。(複数回答可、5つまで)

- | | | | |
|-----------------------|-----------------------------|-----------------------|---------------------------|
| 1. 待機児童ゼロ堅持 | 2. 一時保育・緊急預かり事業 | 3. 病児病後児保育 | 4. 保育時間の延長(早朝・夕方)や土曜・休日保育 |
| 5. 育児相談 | 6. 子育て支援センター(就園前の子どもと家庭の支援) | 7. 配慮が必要な子どもとその家庭への支援 | 8. 年齢や成長過程に応じた教育の充実 |
| 9. 自然体験、知育や徳育など特徴的な保育 | 10. 地域や小学校、他の保育施設等との交流 | 11. 保育の資、専門性の向上 | 12. 小学校への就学相談、つなぎ |
| 13. 保育内容や保育園情報の発信 | 14. 老朽施設の更新・安全対策 | 15. 備品や遊具等の充実 | 16. 施設や園庭の地域開放 |
| 17. 企業内の保育所等開設支援 | 18. 認定こども園の設置 | 19. 災害発生後の保育対応 | 20. その他 () |

質問6. その他自由意見欄

Q.6-1 保育・子育て支援についてのご意見・ご要望などがあれば、自由に記載してください。

質問は以上になります。ご協力ありがとうございました。